

# 第2次黒部市総合振興計画

## 後期基本計画を策定

将来都市像

く大自然のシンフォニー

文化・交流のまち 黒部く

黒部市総合振興計画審議会（会長：中村和之富山大学副学長）から総合振興計画後期基本計画（案）について答申をいただき、答申内容に基づき後期基本計画を策定し、黒部市議会3月定例会において議決されました。

策定にあたっては、審議会での意見、社会状況などの変化、市民アンケートによるニーズの変化に加え、黒部市未来会議でのまちづくりへの意見も踏まえ、後期基本計画を策定しました。

当計画は、平成30年度く令和9年度の10年間の本市の長期的な展望を示す「基本構想」と計画期間を前期・後期の各5年に区切り、まちづくりの施策、メニューを定めた「基本計画」、具体的な事業をまとめた「実施計画」の3層構造から成り立っています。

今回策定した「後期基本計画」は、令和5く9年度の5年間の施策の方向性をまとめたものです。

後期基本計画では、現在の黒部市が誕生以来の将来都市像をそのままに、その実現のため、市民の皆さんが自分たちのまちの将来のことを「我がこと」として考え、行動し、より積極的に関わってもらうことを期待し、基本理念に「みんなでつくる黒部の未来」を新たに加えました。

また、社会課題の解決のために生き生きと活動する方々や新たなチャレンジを応援し、そして住む人が輝き、その姿を見て人が集まる好循環のイメージを市民全体で共有するために、「みんなのチャレンジを応援し、住む人が輝き、人が人を呼び込むまち」も基本理念に加えました。

さらに、時代潮流や本市を取り巻く状況の変化を踏まえ、本市の施策を効果的かつ効率的に進めていくために、本計画の策定から実行にあたって、計画全編を通じて持つべき共通する視点を整理しました。（左ページ）

## ①人口減少社会への対応

- ◎コロナ禍の変化を活かした外部人材の活用
- ◎地元定着と将来のUターン
- ◎子どもを産み育てやすいまちづくり

## ②地球温暖化対策・脱炭素社会の実現

- ◎地球温暖化対策
- ◎脱炭素の実現

## ③安全・安心の確保

- ◎出かけやすいまちづくり
- ◎地域防災力の向上

## ⑧SDGsの推進

- ◎持続可能なまちづくり
- ◎誰一人取り残さないまちづくり

時代潮流や本市を取り巻く状況の変化を踏まえた計画全編を通じて持つべき

# 8つの視点

## ④デジタル社会の実現

- ◎DXの推進
- ◎デジタルデバйд対策

## ⑦多様化・多様性の尊重

- ◎多文化共生社会の実現
- ◎ダイバーシティ、インクルージョンの推進

## ⑥支え合うまちづくり

- ◎コミュニティ強化
- ◎重層的な支援体制の充実

## ⑤協働・共創のまちづくり

- ◎住民参加型のまちづくり
- ◎民間企業との共創

特に「人口減少社会への対応」については、日本全国共通の課題であり、国を挙げての対策が求められます。本市においても最重要課題として捉え、国・県・関係団体と連携しながら、コロナ禍における社会の変化をチャンスに変えるという意志を持って人材面からの地域の活性化を図ることを基本的な考えとして対策に取り組みます。

## ◎コロナ禍の変化を活かした外部人材の活用

### 地方移住の高まり、テレワークや複業の普及などの働き方の変化をチャンスに変えていく

#### ○都市部の複業人材とのマッチング

テレワークや複業など、都市部の専門人材を黒部の企業とマッチングさせることで地域経済の活性化を図ります。

#### ○テレワークオフィスの設置

山・丘・海と本市の特徴を活かしテレワークオフィスを整備しテレワーカーを誘致します。また、単なる誘致にとどまらず、黒部の企業との出会いを増やし課題解決型の関係人口を増加させ、将来の移住・定住につなげます。

#### ○就業体験事業の実施

産学官が連携を図り、企業の課題解決に資する実践型のインターンシップ事業を実施することで、企業の成長を支援するとともに学生の黒部への就職を促進します。

## ◎地元定着と将来のUターン

#### ○働き方改革と人材確保支援

働き方改革と人材確保について、中小企業等への支援を図り、人の定着や移住につなげます。

#### ○企業の枠を超えた交流

市内企業に就職した者同士の交流の場を設けることにより、若年層の地元企業への定着や女性活躍を促進します。

#### ○地域教育(未来の大人への種まき)

子どもたちに本市で活躍する人や本市の良さ、課題も含めてよく知ってもらい、地元定着や将来のUターンにつなげます。

## ◎子どもを産み育てやすいまちづくり

#### ○重層的な支援体制の充実

親の孤立を防ぎ、地域で子どもを育てる、子育てしやすい環境をつくり、出生率、出生数を向上させていく必要があります。

## 3つの基本理念

- 市民の参画と協働によるまちづくり
- みんなで作ろう黒部の未来
- みんなのチャレンジを応援し、住む人が輝き、人が人を呼び込むまち

ここでは、前期基本計画からの変更点も含めて、計画の概要を説明します。

## 基本方針1 自然と共生し、安全で安心して暮らせるまちづくり

北アルプスの山々から黒部川の流れに沿って広がる扇状地、そして富山湾までもが一体となった本市の自然環境は、本市の大きな宝であり、この自然環境の保全に取り組みます。また、地球温暖化の影響と考えられる局地的豪雨等が脅威となる中、防災面の取組を強化するとともに、脱炭素社会の構築に向けた計画を策定します。



清水庵の清水

主な  
施策

- ①自然環境の保全
- ②河川・海岸環境の保全と整備
- ③森林環境の保全と活用
- ④水の保全と活用
- ⑤脱炭素・循環型社会の形成
- ⑥防災・危機管理・消防体制の充実（R6.12改正）
- ⑦交通安全・防犯対策の充実

## 基本方針2 地域の活力を生み出す産業育成のまちづくり



実践型インターンシップ成果報告会

専門人材の確保に悩む市内企業等と都市部の複業人材やテレワーカーとのマッチングに取り組むことで、地元地域の課題解決や生産向上につなげます。また、働きやすい職場や働きがいのある職場づくりを推進し、人材の確保や定着を図るとともに、関係人口を増大させ、人材面からの活力あるまちづくりを進めます。さらに、黒部ブランドの強化による農水産業の振興や、近隣市町、広域的な観光ルートの発信に努め、滞在型観光を推進していきます。

主な  
施策

- ①人材面からの産業活性化
- ②働き方改革・雇用の確保
- ③農林水産業の振興
- ④商工業の振興
- ⑤観光の振興

## 基本方針3 都市基盤の充実した住みやすいまちづくり

生活の豊かさを実感できる美しい自然と調和した質の高い都市基盤を築くため、都市計画マスタープランや立地適正化計画を見直し、計画的に整備していきます。また、その計画の内容と進捗について「見える化」し、市民の皆さんと情報を共有しながら、良好な住環境やインフラの整備を進めるとともに暮らしの足を充実させ、子どもから高齢者まで安全で安心して出かけやすいまちづくりを推進します。



道の駅「KOKOくろべ」

主な  
施策

- ①魅力あるまちづくりとその見える化
- ②公共交通対策の推進
- ③道路の整備
- ④市街地・住宅地の整備
- ⑤公園・緑地の整備
- ⑥水道の整備
- ⑦下水道の整備

武隈市長コメント



本市の良い点を可能な限り活かし、新たに加わった基本理念のもと広く市民の皆さんと対話を行い、意見を頂きながら「みんなで黒部の未来をつくろう」を実現していきたいと考えています。そして、市内の人と人を、そして市内と市外の人をつなぎ、「市民の皆さんのチャレンジを応援し、住む人が輝き、人が人を呼び込むまち」にし、さらに住みよいまちにしていきたいと考えています。

今回策定した第2次総合振興計画後期基本計画には、新しく加わった理念のもと具体的な施策の方向性が盛り込まれており、計画をしっかりと実行してまいります。

## 基本方針4 健やかで笑顔あふれる、ぬくもりのあるまちづくり

子ども、高齢者、障がい者など、すべての人々が健康で自立し、生きがいを持って暮らしていくために、生涯を通じ、主体的に健康づくりに取り組むことができるよう支援していきます。また、安心して子どもを産み育てることができる体制の充実を図り、市民一人一人が担い手となり、お互いに支え合いながら、ぬくもりのあるまちづくりを進めます。



地域での通いの場(介護予防活動)

主な施策

- ①保健・医療の充実
- ②地域福祉の充実
- ③高齢者福祉の充実
- ④障がい者福祉の充実
- ⑤子育て支援の充実

## 基本方針5 豊かな心と生きがいを育み、人が輝くまちづくり



黒部踊り街流し

AIや科学技術がますます発展し、社会が変化していく中でも、市民一人一人が、ふるさとの自然、歴史・文化、産業等について学び、理解を深め、誇りと愛着を育みながら、社会の諸課題の発見・解決等に取り組める人材を育成します。

また、人生100年時代を迎え、生きがいを持ち、充実した生活を営み続けられるよう、すべての市民が学び続けることができる生涯学習を推進します。

主な施策

- ①家庭教育の充実
- ②学校教育の充実
- ③青少年の健全育成
- ④生涯学習の推進
- ⑤芸術文化の振興
- ⑥スポーツの振興
- ⑦国際化への対応

## 基本方針6 市民と行政がともに支えるまちづくり

市民、事業者・NPO等関係団体、行政との協働・共創によるまちづくりの取組を強化し、「黒部市未来会議」の開催等を進めていきます。人と人が出会うコミュニティの交流を促進し、サークル活動や地域イベント等の情報を共有し、多様な人々が楽しくいつまでも元気で過ごせるよう、また、同じ悩みをもつ方々が情報共有できるよう、みんなが支えあうコミュニティづくりをさらに強化していきます。



黒部市未来会議

主な施策

- ①市内外との連携・交流の促進
- ②市民・NPO等との協働・共創の推進
- ③コミュニティの維持・強化
- ④開かれた行政への取組
- ⑤人権尊重と男女共同参画の推進
- ⑥デジタル化の推進
- ⑦計画的行政運営の推進
- ⑧健全財政の推進

■総合振興計画後期基本計画の概要版を夏頃に各世帯へ配布する予定です。

企画情報課 ☎54-2115

**総合振興計画とは？**  
総合振興計画は、本市の目指す姿とまちづくりの中長期的な基本方向を示し、それを実現していくために、市政の最上位に位置する計画です。  
市民や事業者、各種団体、行政など本市に関わる人々の連携・協働により、まちの魅力や活力を高めていくとともに、総合的かつ計画的な行財政運営を図るための計画です。  
本市が有する雄大な自然や培ってきた歴史・文化を次代につなぎ、持続可能なまちづくりを目指すためのものです。